



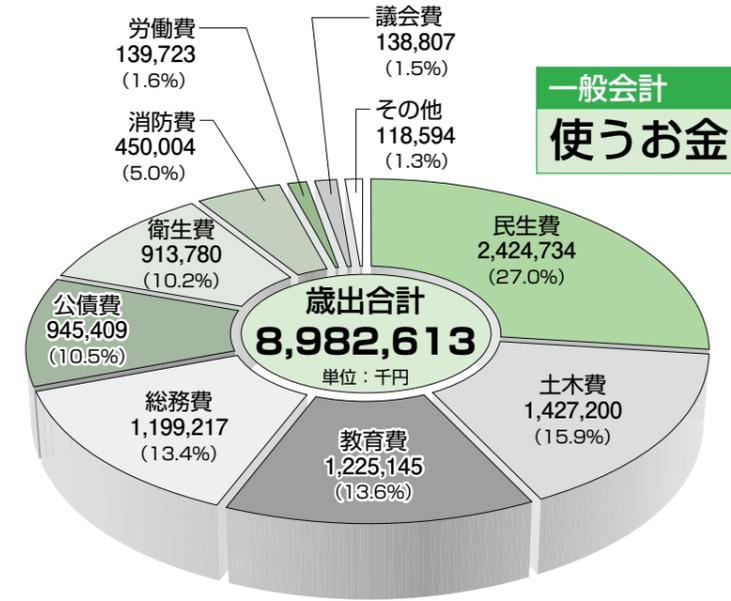
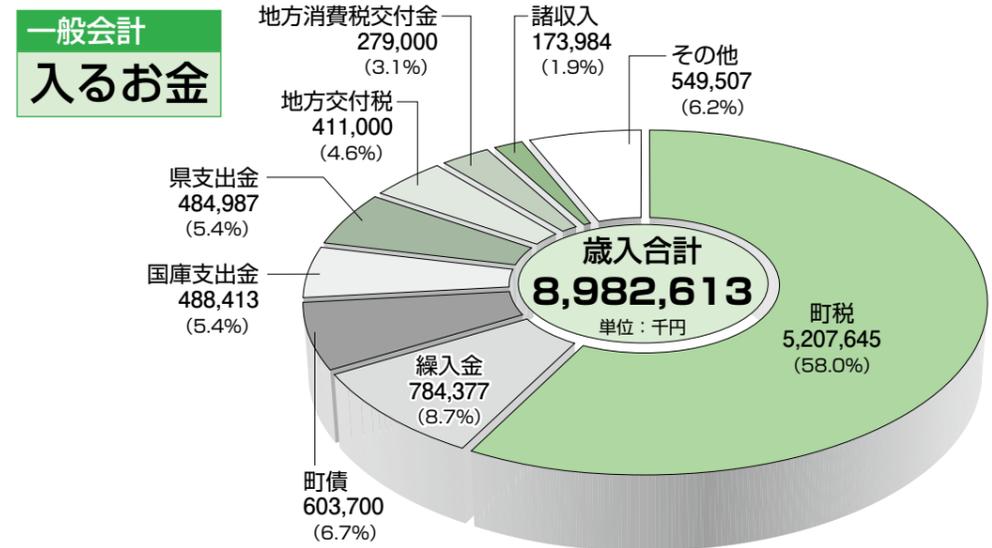
定額給付金

▲3月30日(月)、定額給付金の受け付けが始まりました

住民への周知が必要として

下水道料金値上げ条例改正案を否決

3月定例会は、3日から19日まで開かれ、平成21年度予算8件、条例制定や改正10件、20年度補正予算7件など28議案が提出されました。下水道条例改正案と20年度一般会計補正予算案(7号)を賛成少数で否決したほかは、原案どおり可決し、まちをきれいにする条例案は継続審議としました。また、代表質問で議員6人が町長の施政方針の考えをただしました。



一般会計予算
89億8261万円
前年度比3.1%増

平成21年度の一般会計予算は89億8261万3千円で、前年度より2億7144万9千円(対前年度比3.1%増)多くなっています。

■歳入
歳入では、町税が52億764万5千円(対前年度比2.6%減)で、約58%を占めています。次に町の財産である各基金からの繰入金、町の借金である町債の順になっています。

■歳出
歳出は、民生費が24億2473万4千円(対前年度比2.5%増)と一番多く、高齢者・障がい者(児)・児童福祉などに使われます。
次の土木費は、14億2720万円(対前年度比13%増)で、浜幹線や大中踏切などの道路整備や排水路整備、はりまガーデンプラザ」新設などが主なものです。教育費12億2514万5千円(対前年度比10.9%増)は、幼稚園の耐震工事などに使われます。
そのほか、災害時に備えて「ハザードマップ」作成、旧播磨北小跡記念碑新設、妊婦歯科健診、特定不妊治療費助成などを新たに盛り込んでいます。

補正予算 平成20年度一般会計 定額給付金など可決

本会議初日の3日、中央公民館改修工事の予定価格と落札額の差額など2億3112万6千円を減額する20年度一般会計補正予算案は、賛成少数で否決されました。

本補正予算案は10日の再議でも否決となり、義務的な経費など1713万5千円のみが執行される予定です。

最終日には、定額給付金など5億4204万2千円を増額する補正予算案が上程され、原案どおり可決されました。

主な追加として▼定額給付金給付事業5億1720万円▼子育て応援特別手当支給事業2160万円。

条例 下水道料金引き上げ 条例改正案で否決

条例の制定案2件、改正案8件では、住民への周知不足などで下水道料

金引き上げの条例改正案が否決されたほかは、原案どおり可決されました。条例制定では、介護報酬改定で国の交付金を受けける「介護従事者処遇改善臨時特例基金条例」や、図書館利用カード機能を付加する「住民基本台帳カードの利用に関する条例」が制定されました。

また、国民健康保険税の税率を引き上げる「税条例」や「介護保険条例」、「福祉医療費助成条例」などの条例を改正しました。

任期満了で委員4人
補充員では4人選出
現委員の任期満了に伴い、新しい選挙管理委員に▼有瀬隆氏(宮北)▼澤田迪子氏(二子)▼橋場悦子氏(北本荘)▼宇佐美隆史氏(東本荘)を選びました。

また、選挙管理委員の補充員には、▼藤原成悦氏(古宮)▼佐伯恵子氏(野添城)▼青木千恵子氏(北本荘)▼中作吉宏氏(上野添)を選びました。

請願・意見書 7件のうち5件採択 意見書を関係機関へ

請願7件は、常任委員会で審査した後、本会議では5件が採択、2件が不採択となりました。

採択後、委員会提案の意見書4件をすべて可決し、議員提案可決の2件とともに国の関係機関に送っています。

指定管理者の指定
臨時会で否決の2件
3月定例会では可決
2月臨時会で否決された「ゆうあいプラザ」と「中央公民館」の指定管理者の指定は、賛成多数で可決されました。

公園トイレ予算化へ
平成20年12月定例会で採択された「新島中央公園トイレ改修」の早期実現を求める請願に関して、町長から平成21年度当初予算で措置する報告がありました。

請願の処理経過と 結果報告